



新津高等学校 同窓会 発行 新潟県立新津高等学校 同窓会 新潟市秋葉区秋葉1-19-1 電話(0250)22-1920(代) 責任者 同窓会長 石川幸夫 印刷所 阿部印刷

御挨拶

新津高等学校同窓会 会長 石川幸夫



三万余名の同窓生の皆様お元気でしょうか。皆様、同窓会活動に日頃ご理解とご支援を賜り心から感謝を申し上げます。今年も又、春がめぐって参りました。

一分の狂いもなく、季節をめぐらせる宇宙の歯車とリズムに、私自身、あまりにも、微少な一個の生物として、畏敬と、感動の念を覚える今日この頃です。

さて今回の「活躍する同窓生たち」に寄稿された市川康明君は、私の同級生で、学年一の秀才でありました。その彼の原稿の中で、彼が現在、研究している、ホウ素同位体B10を、ガン細胞に取込ませ、そこに中性子を照射して超微小な核分裂を起こし、癌細胞のみを殺傷するBNCTは、癌の、夢の治療方法で、現在、臨床実験が成功しています。一回で瞬時に、癌細胞を無くすと言われております。

人間、二人に一人が癌になるといふ時代に、日本中の、病院で、それが、治療に使われれば、「癌」の撲滅につながると思っております。私は、父を、十六才で、

これを雪の深い新潟に作りたい、私は、何度も藤原先生に、断られながら、とうとう最後に「利益は出ません。それでも作りますか」と云う先生に、お願いして、今年三月一日、江南区曙町に「夢のみずみ村 新潟」を開設しました。

驚いたことに、そこで、その施設を、障害児にも、使わせてくれるれば、私と、う医師が、現れました。私の長年の夢は、実現し、医療法人を設立いたしました。それが、「医療法人小児科」も輝き「です。この病院を核に、私は末期の総合病院を作りたいと考えています。

念すれば、花開くということでしょうか。夢は実現しそうです。

そこに、私へ市川康明君からの便りが届いたので、驚いたことに、そこには彼が、私の理想としている最先端医療の研究をしていることが、書いてありました。

私に、最後に、山口県の藤原茂先生の、経営される「大型機能回復型デザイナービス」を見つけ、そこで目から鱗が落ちる思いをいたしました。

そこでは、ただ、要介護老人を、見守るだけでなく、機能訓練をし、半身麻痺の人が、健康な人のようにになり、陶芸に励み、車いすの人を立つて歩けるようになることを知りました。

し、ここで、もう一度、勇気を、ふるい起こし、社会の役に立つものを、遺したとと考えています。私は最近、「人生は、七十才から」と会う人ごとに話しています。皆様、人生は人の生きていく間のことを言うのです。たとえ年をとっても、家庭

新任のご挨拶

新津高等学校 新校長 志田重道



この四月より母校である新津高等学校に勤務させていただきます。校長として、柏崎翔洋中等教育学校に三年間、新発田農業高等学校に三年間勤め、新津高等学校が三校目の学校となります。教員生活最後の三年間を母校に勤めることが出来ることに感謝しております。

赴任してから数日たちますが、生徒たちは明るく素直であり、元気に挨拶をしております。入学式や始業式では、顔を上げ話を聞いたり、頷いたりとの話を聞く姿勢もしっかりと聞いて、生徒の目からは意志の強さも感じる事が出来ま

す。本校生徒の資質の高さ、潜在能力の高さを実感しております。また、対面式後の部活動紹介では、女子テニス部は、礼儀正しく元気があふれていました。ダンス部は息のあった若者らしいダンスを披露しました。

さて、今年、塾沢校長先生は、本校で定年退職をされましたが、電子黒板を始め、さまざまな学校の改革をされて、私自身、その行動力に圧倒され、感嘆いたしました。私が知っている校長先生で、ここまで学校を考えて、いろいろなことを実行された方は、おりません。今年、塾沢校長先生に心からの感謝を申しあげたいと思います。塾沢校長の今後の益々の御健勝、御発展を心から、お祈りし、あわせて、同窓生の皆様の御多幸をお祈りし、御挨拶と致します。

も、弓道部が十五年連続で全国大会へ、書道部と囲碁部も全国大会へ、吹奏楽部は二年連続で西関東大会へ出場したり、女子テニス部が県ベスト四になるなど、本校の生徒は内外で活躍しています。これは、歴代の校長先生を始め、本校に勤務された教職員の皆様が、精一杯取り組まれた成果であり、感謝しています。同窓会員の皆様には、電子黒板の設置、海外研修旅行への補助、秋陵会館の維持管理など学校に対して、物心両面にわたり、多くの支援をしていただいたいております。前任の塾沢祐一

校長先生は活動的で様々な改革をなされたと聞いております。前校長先生を見習い、皆様の期待に応えることができますように、微力ではありますが、母校発展のために精一杯取り組みますので、同窓会員の皆様にご協力をお願い申し上げます。

この行き先については、皆様方同窓会、親師会員の方々から、英語学習の研修としてではなく、本校生徒の将来を考え、世界的視野を持つように、旅行費用としては高額にはなるが、それよりもアメリカ合衆国の東海岸、つまり世界の頂点で研修してほしいというのでした。ウォールストリート、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学、ホワイトハウスなどを、まわりました。これがきつと生徒達の将来に役立つにちがいないという願いと期待と夢のようなものをもった研修先の決定でした。

さらに、これが契機で、今年と来年の修学旅行はグアムに行くことになりました。日本とは全く異なる風景や文化を高校時代に経験することは生徒にとりまして、大きな影響を受けること、強烈な刺激になることがこれまでの海外研修旅行で確かめられました。どうか、一層海外研修旅行をご理解いただきますようお願いいたします。

次に電子黒板です。一昨年十月に普通教室七クラス三年年合計二十一教室に電子黒板を設置することが出来ました。これは、従来の黒板の上に大型スクリーンを張り、コンピュータからの映像を投影するもので、同窓会の方からの多大なご寄付により実現いたしました。深く感謝しております。

まずは、海外研修旅行をさせていただきました。希望者、昨年六人、昨年五人に定年退職することができました。ありがとうございました。

この電子黒板によりまして、授業中に写真や動画などが見せることができ、深い理解や興味関心を一層高めています。また、英語などでは、教科書が、黒板に表示されることで、黒板を見るだけで、理解が深まり、その電子黒板に写った教科書自体がコンピュータの映像ですので、表示された英文の音が出たり、著教科書の絵が動いたり、著者などについて解説を表示することが出来る等、活用方法は多岐にわたります。電子黒板の活用は既に本校では定着しており、県内の高校をこの分野でリードしている状況でございます。

退任のご挨拶

新津高等学校 前校長 塾沢祐一



本校同窓会員の皆様には、この三年間本校の教育活動をはじめ、様々なことごとと思っております。今後ともご支援ご協力よろしくお願いたします。

まずは、海外研修旅行をさせていただきました。希望者、昨年六人、昨年五人に定年退職することができました。ありがとうございました。

この三年間様々な教育活動を新たに持ってまいりました。

この授業改善が一層の学力向上や大学進学向上を実現するものと祈念しております。繰り返しですが、同窓会のご支援ご協力がなければこのような成果は不可能でございました。誠に深く感謝しております。また、同窓会の皆様にはこれまで同様、新津高等学校をご支援いただければ幸いです。どうかよろしくお願いたします。以上簡単ではありますがご挨拶といたします。ありがとうございます。

塾沢校長先生に心からの感謝を申しあげたいと思います。

塾沢校長の今後の益々の御健勝、御発展を心から、お祈りし、あわせて、同窓生の皆様の御多幸をお祈りし、御挨拶と致します。

塾沢校長先生に心からの感謝を申しあげたいと思います。

塾沢校長の今後の益々の御健勝、御発展を心から、お祈りし、あわせて、同窓生の皆様の御多幸をお祈りし、御挨拶と致します。

塾沢校長先生に心からの感謝を申しあげたいと思います。

新津高等学校 平成28年度 同窓会総会 期日：平成28年6月19日(日) 総会 11時～12時 懇親会 12時30分～15時30分 会場：新森 〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町4-13-11 TEL0250-22-1515

会費：6,000円 (各支部でまとめて受付へ お願いいたします) 申込：同窓会事務局又は各支部へ お問い合わせ：同窓会事務局 (高校内 田村) TEL0250-23-4272 (出来るだけ支部単位で取りまとめをお願いします)

平成28年5月末日まで厳守

この授業改善が一層の学力向上や大学進学向上を実現するものと祈念しております。繰り返しですが、同窓会のご支援ご協力がなければこのような成果は不可能でございました。誠に深く感謝しております。また、同窓会の皆様にはこれまで同様、新津高等学校をご支援いただければ幸いです。どうかよろしくお願いたします。以上簡単ではありますがご挨拶といたします。ありがとうございます。

# 各種大会成績報告

(平成27年度 新潟高校同窓会 激励一覽)

- ◎第45回北信越高等学校弓道大会 (団体男子) (6月新潟市)
  - 3年 土田祥太郎 伊藤 大智 井上 和司 塚田 健作 樋口 和克
  - 2年 齊藤 誠人 佐藤 嵩士
- ◎平成27年度北信越高等学校体育大会少林寺拳法大会 (6月長野県)
  - 3年 堤 叶恵
- ◎第39回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会 (7月東京都)
  - 2年 粟森 達朗
- ◎第39回全国高等学校総合文化祭囲碁部門 (7月滋賀県)
  - 2年 粟森 達朗
- ◎平成27年度北信越高等学校体育大会水泳競技大会 (7月石川県)
  - 1年 棚橋 希
- ◎第39回全国高等学校総合文化祭書道部門 (7月滋賀県)
  - 3年 永井ひとみ
- ◎第36回北信越国民体育大会弓道競技少年の部 (8月富山県)
  - 2年 佐藤 嵩士
- ◎第70回国民体育大会弓道競技少年の部 (9月和歌山県)
  - 2年 佐藤 嵩士
- ◎第21回西関東吹奏楽コンクール (9月新潟市)
  - 3年 佐藤 彩佳 鈴木 賢悟 轡田 明穂 田沢 真優
  - 田中 裕子 野口未菜美 山田 彩乃 五十嵐杏佳
  - 熊倉 楓 小林 茜 清野 実斉
  - 2年 江川 莉穂 津野麟太郎 小林 朱音 長谷川雪乃
  - 江花 美穂 浦澤 円 津野真由子 半間ののか
  - 間嶋 綾奈 南澤 夏琳 伊藤 真澄 豊島さくら
  - 1年 種橋 美和 塚原 采未 古山 佳奈 山下 歩夏
  - 遠山 薫子 村澤 穂香
- ◎第5回北信越高等学校弓道新人大会 (団体女子) (12月長野県)
  - 2年 石井 李沙 長澤 怜奈
  - 1年 佐藤なるみ 高塚 千尋
- ◎第5回北信越高等学校弓道新人大会 (個人女子) (12月長野県)
  - 2年 石井 李沙
- ◎第31回北信越高等学校囲碁選手権大会 (1月石川県)
  - 2年 高橋 悠月 粟森 達朗
- ◎北信越地区自然科学部研究発表会 (2月石川県)
  - 1年 早川 大翔 川俣 蒼 長谷川龍之介 藤本 浩介
- ◎第12回中日本高等学校弓道大会 (団体男子) (3月岐阜県)
  - 2年 齊藤 誠人 増山 可壺 佐藤 嵩士 繁野 直
  - 鈴木 翔 本間 寛也 湯田 悠斗
- ◎第12回中日本高等学校弓道大会 (団体女子) (3月岐阜県)
  - 2年 宮島 菜緒 吉田 桃子 石井 李沙 長澤 怜奈
  - 1年 佐藤なるみ 高塚 千尋 吉田 遥

# 母校だより

## 同窓会入会挨拶

平成二十七年 学年幹事

小野塚 彬 斗



この度、同窓会学年幹事を務めさせて頂いた、小野塚彬斗です。私は中学生の頃進路選別に大変迷っていました。親や先生と相談し、家から近く学業に大変力を入れていた本校に入学することを決めました。私は当時勉強に対する意識が低く、入学前は授業や課題をこなしているのか不安でしたが、入学してから意識が変わりたくさん勉強をしました。高校生活は、あっという間に過ぎていきました。とて



も充実した時間でした。特に部活動が大変記憶に残っています。私はバスケットボール部に所属していました。小、中学と一緒にバスケットをしてきた私にとっては憧れの先輩とまた一緒に部活ができ、とても嬉しかったのを覚えています。また、私はたくさん自主練をし、何度か挫折を味わい、そのたびに仲間が助けてもらいました。良い仲間に出会えて本当に良かったです。この三年間は長い人生から見たら一瞬のようない出来事ですが、私にとっては生涯忘れることのできない貴重な時間



となることがあります。私達は今、この伝統ある新潟高校を晴れて卒業し、一人一人が未来に向かって歩み始めます。これまで歩んで来た道のりは、仲間、先生、地域の方々の支えと、自らの地まぬ努力によってつくられたものです。この先どのような苦難が待ち受けていたとしても、今まで培った力でも乗り越えていきたいと思います。また、仲間とは今後も切磋琢磨し、自分自身を高め

今年度は、七クラス(二六九名)が卒業していきま

# 進学状況

り、新潟高校での三年間で成長した様子が見られます。また、三年間の模擬試験の結果を振り返ってみても、他校よりも新潟高校の生徒たちの伸びの大きさがよくわかっていきます。本人の努力はもとより、皆様の御支援の賜物と感謝しております。

また、今年度受験生から全科目で新教育課程となっており、数年後に行われる大学入試改革の先取りで、思考力・判断力・表現力を試す問題が増えております。センター試験でも「考えさせる問題」が多く見られ、それら新傾向問題への対策もこれからの課題だと思われま

進路指導部長 齊藤 恭広

## 本校卒業生の上級学校進学状況

年 度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
在 席	316	315	318	314	312	279	316	315	275	279	269
(クラス数)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(7)	(8)	(8)	(7)	(7)	(7)
大 学	国公立	62	79	89	89	68	66	98	79	98	72
	の合格数	62	81	94	97	72	75	113	89	121	88
短 大	私 立	133	143	138	138	147	143	137	147	128	147
	国公立	14	15	23	2	1	2	0	0	2	1
私 立	13	10	8	21	9	6	14	9	12	9	9
大学短大計	222	247	258	258	225	217	249	235	232	221	229
進学率(%)	70.3	78.7	81.1	80.0	72.1	77.8	78.8	74.6	84.4	79.2	85.1
専門学校	40	21	19	21	26	29	34	32	28	25	25
合 計	262	268	277	279	251	246	283	267	260	246	254

### 就職状況

就職希望者	性別		計
	男	女	
決 定 者	1	0	1
決 定 者	1	0	1
決 定 者	0	0	0
決 定 者	1	0	1

### <合格大学>

新潟大26 山形大7 長岡技術科学大5 富山大5  
 東北大4 茨城大3 千葉大2 秋田大1 福島大1  
 群馬大1 金沢大1  
 新潟県立大16 高崎経大5 新潟県立看護大2  
 長岡造形大2 宮城大1 会津大1 福井県立大1  
 都留文科大1 静岡県立大1 愛知県立大1  
 高知工科大1  
 新潟医療福祉大48 新潟薬大26 新潟国際情報大19  
 新潟青陵大15 新潟経営大9 新潟リハビリ大6  
 敬和学園大5 新潟工科大3 新潟産大1

日本大31 大東文化大22 専修大20 神奈川大20 千葉工大17 東海大16 駒澤大14  
 関東学院大13 亜細亜大11 東洋大11 帝京大10 東京農大10 国士館大9 金沢工大9  
 城西大7 東京経大6 帝京科学大6 長野大6 埼玉工大5 千葉商大5 拓殖大5  
 東京理大5 立命館大5 東北福祉大4 文教大4 法政大4 明治大4 高崎健康福祉大3  
 獨協大3 北里大3 創価大3 中央大3 東京電機大3 武蔵野大3 芝浦工大2  
 成城大2 玉川大2 明治学院大2 神戸学院大2 学習院大1 慶応大1 国学院大1  
 成蹊大1 津田塾大1 東京都市大1 明治薬大1 早稲田大1 京都産業大1 龍谷大1 他

## スナップ 写真集



▲第39回全国高等学校総合文化祭囲碁部門



▲県総体(北信越メンバー)



▲紀の国和歌山国体



▲北信越新人大会(女子団体・個人)



▲第21回西関東吹奏楽コンクール3年連続出場

# 活躍する同窓生たち

## 北朝鮮拉致 被害者を取り戻す

横山 道夫



横山道夫さんはじめ八〇〇人を超える日本人が北朝鮮に拉致されたことが分かっております。そして被害者を救出するため被害者の「家族会」をはじめ「救う会」や国・県・市段階の「拉致協議」等が国内だけでなく国連においても必死の救出活動が行われていることは報道によりご存知のことと思います。

**拉致事件をめぐる動き**  
一九七七年十一月十五日、中学一年の横山道夫さんが下校中に新潟市寄居町海岸で北朝鮮工作員により拉致された。七十八年七月に蓮池薫さん・祐木子さんが柏崎で、同年八月曾我ひとみさんと母ヨシさんが拉致された。

そして七十四年、佐渡で突然失踪した大澤孝司さんも昨年七月松原元拉致問題担当大臣は「北朝鮮に拉致されたものと確信していた」と明らかにした。

めぐみさんが北朝鮮に

いるとの情報がもたらされたのは、二十年の歳月を経た九十七年。新潟ではめぐみさんの学校関係者や県議連等が全国に先駆けて帰国運動を立ち上げた。

〇二年九月金正日総書記が拉致を認めて謝罪。

同年十月蓮池夫妻、曾我ひとみさんら拉致被害者五人が帰国。〇四年第二回日朝会議で曾我さん蓮池さんのご家族が帰国。

その後、数次の北朝鮮に対する国連安保理決議を経て十四年には北朝鮮側が拉致問題調査の実行を約束。八〇〇人を超す拉致被害者の実態が明らかになるものと期待していたところ本年一月六日四回目の核実験、二月七日ミサイル発射が行われ、拉致問題の解決がまたとおのいた。

**活躍する同窓生**  
拉致問題解決のため、大勢の新津高校同窓生が渾身の努力をしていることを知っていたいただき、皆様にも機会をみつけてご協力を頂きたいと思っております。

「北朝鮮に拉致された日本人を救出する新潟の会（救う会新潟）」十六人の理事役員が有志市民の協力も得て、県内各地に街頭署名活動やミニ集会の開催に加え、千人規模の県民大集会を開催する

ほか全国「救う会」「家族会」の活動を支援している。会長六期高橋正を中心、副会長二十期黒正文、専務理事十五期横山道夫、監査十三期細矢敏彦、同十六期中野進が同会の活動を支えている。

**三十四年目の感謝**  
広沢 真美

新津高校を卒業して今年で三十四年になります。縦割りで行われた体育祭。上級生、下級生と一緒に応援で歌ったり踊ったりしました。

秋祭りのバンド演奏。これも学年を超えた交流がありました。どれも楽しい思い出です。中でも、私の一番の思い出は部活動です。私は放送委員会に入っていました。規則正しい新津高校の校風になかなか馴染めなかった私は、教室より、部員が集まる昼休みの放送室が楽しくて、学校に通っていたように思います。放送委員会は、運動部のように先輩、後輩の上下関係もあまりなく、卒業された方々も良く遊びに来

「大澤孝司さんと再会を果たす会」は、県議の二期澤野修が拉致県議連事務局長として同会副会長十七期宮崎直樹とともに孝司さんの兄昭一氏を支え、とり戻す活動を展開している。

られていたので、大先輩方との交流もありました。大変貴重な経験だったと思います。

今、私は、地元五泉で「ピーライン五泉店」という、女性だけのフイツトネスクラブを始めて四年目になります。以前は全国展開している同業種に勤務していましたが、マニユアル通りの一辺倒なサービスや営業に疑問を持ちました。このピーライン五泉店が人間的な触れ合いが持て、会員の皆さんが心身ともに健康になれる、なっている場所を目指しています。

中にはガンの告知をされた、二度の手術後、また私どもの所に戻ってこられて運動されている方や、肺を何分の一か切除された、どのよう運動をしたらいいかわからず、ストレッチから始められて半年かけて少しずつ運動に慣れて行かれた方もいらっしやいます。

会員お一人お一人の年齢や運動能力、生活環境

北朝鮮による拉致問題は我が国の国家主権及び国民の生命と安全にかかわる極めて重大な問題であるにもかかわらずいまだに解決の糸口が見えないことに、嘆かわしく怒りをさえ覚えるばかりです。

もう待てない。何とかも拉致被害者を救い出し、日本の地に取り戻さなくてはならない。

(新潟市在住)  
昭和三十八年  
高十五回卒

果て無き夢  
市川 康明

邯鄲の夢と申します、春未だ浅い越後路を後にして今年度は度半世紀になります。以降、一度も母校を訪ねないのは忘恩の輩との声が聞こえますが、夢を追い続けるバカ者としてお許しを頂ければと思っております。

大学を卒業後は米国で数理物理学を学んだ後、日本の大学に奉職し、原子力関連の仕事に携わって政府の原子力安全委員会の専門委員や日本原子力研究開発機構の委員等を務めて参りました。素

高校時代の思い出は、沢山あります。体育祭、秋祭りは、クラスの出し物を皆で考え、ビールケースや台を新津の街に借りに行ったり、衣装を作ったり、ダンスを考えたりと、ずいぶん熱心にやりました。お裁縫が得意な人、ダンスが得意な人、絵を描くのが上手な人と、それぞれの力を合わせて出来上がったのが、楽しい思い出です。部活や生徒会活動もやりましてみましたが、本当に楽しい三年間でした。

新津高校を卒業して、早うん十年。早いものだとしみじみ思います。高校時代の思い出を原稿依頼をいただき、思い返してみましたが、本当に楽しい三年間でした。

高井 亜古  
秋葉山の日々  
昭和三十八年  
高十五回卒

ストレス社会の中で、充実した毎日を送れているのも、この経験があったからこそだと思っております。

私の根底になっっているものは、高校時代の部活動の中で、学年を超えた交流と、そこから得られたコミュニケーションの取り方にあると思っております。

(五泉市在住)  
昭和五十七年  
高三十四回卒

高校時代の思い出は、遊びました。新津高校は、男女平等で、上級生下級生との距離もそれほど遠くなく、自由な雰囲気溢れていたと思います。一番熱心に行ったのは、下級生の男子とのロックバンド。秋祭りに出たり、市民会館でライブをやったりしました。男子に混じって私はドラム。そんな私が、昨年、ご縁があった秋祭りで三味線の演奏をさせていただきました。まさか再び秋祭りの舞台上に立つとは、それも着物に三味線。高校

より、福島第一原子力発電所の事故は、千年来の津波に起因するとは云え痛恨の極みであり、事故原因を究明すると同時に、斯界に携わる一員として社会的責任を痛感しております。

原子力（原子核や電子等の有するエネルギー）の利用は、発電のみならず様々な形で医療にも直結しています。例えば、がんの放射線治療です。昨年末には粒子線である陽子線（水素の原子核）と重粒子線（主として炭素の原子核）による治療が保険適用となり、外科手術以外で患部を取り除くことができるようにな

時代の私からは、想像もつかないこと。人生は面白いですね。

高校時代の思い出の場所は、やはり秋葉山です。放課後は、よく同級生と秋葉山を歩き回りました。たわいもない話や、文学の話、恋愛や人生論など、ころころと笑いながら、秋葉山を散歩したものです。いつの間にか熊沢公園の方に出してしまったり、田家に出ってしまったこと、思わぬ遠出になったこともありました。

春の桜、新緑、夏の深い

故秋山きみ多様を悼む  
本間 幸子  
(旧姓岡田)

同窓会員としての初代同窓会長（それまでは校長先生が会長を務められていた）秋山きみ多様は尊敬し憧れのバスケットボール部の大先輩です。ご逝去の報に接し、ありし日のにこやかなお姿をしのび、お世話になったお礼と熱く燃えた昔の話をする機会を失い寂しくなりました。

我が校は女学校時代、バスケットボール全国大会優勝の名門校でした。秋山先生は名セクターとして活躍されました。優勝当時の選手の間には私たちの練習にたびたび指導をお願いいただきました。

憧れの先輩のコーチは刺激であり励みでした。勝利をめざし、切磋琢磨して全国制覇を遂げて、母校とチーム名との絆を深めている先輩たちを心

森秋の紅葉、雪景色まで、四季折々の秋葉山の美しい景色は、その後の人生の大きな栄養になったことは間違いありません。今は、東京と新津で、朝川玲伎の名前で、朝川会端唄三味線教室を主宰しています。端唄は、四季折々の風情を唄ったものも多く、あの秋葉山を歩いてもなく散歩した日々が、端唄演奏に彩りを添えていると思えます。

(東京都在住)  
昭和五十三年  
高三十回卒

から尊敬しました。そして同じコートに立つ者の使命感を抱きました。先輩からは全国制覇の期待を託され、そのための物心両面の支援は秋山先生が先頭に立つてのご尽力でした。スポーツの募金に賛同する人は僅かで活動は容易ではなかったとかがいました。私たちは練習に専念し、インターハイ、国体、全日本大会に出場いたしました。皆様の期待はなしえず、準決勝で終わりました。その後秋山先生を中心とするOG会の後輩への支援は続き、顧問の先生方の指導と努力もあって、男女ともバスケットボールの強豪校となりました。後輩のため誠意と情熱をもって長い間御尽力された秋山先生の御功績に経緯とともに感謝をしております。すばらしい先輩に出会い、良き師よき友に恵まれ、中高六年間学び、バスケットボールに励んだ日々は誇りであり、練習で流した汗と涙は人生の指針となりました。

た。

秋山先生はまた、茶道表千家流の立派なお師匠様でもいらっしやいました。大勢のお弟子さんを優しく、厳しく育てられ、その方々は立派に教授者として活躍されています。地域の方々にも素晴らしい日本の伝統文化を伝えられ、多くの方々の心の支えにもなっておられました。

謹んで秋山きみ多先生に感謝の祈りを捧げます。

(胎内市在住)  
昭和二十七年  
高四回卒

昭和二十七年  
高四回卒

\*秋山きみ多様は、昭和十年三月高女第十一回卒。昭和四十四年六月から平成五年六月までの二十四年間、同窓会長をお務めになられました。平成二十七年五月二十五日ご逝去。



# 支部だより

## 東蒲原支部

支部長 坂井 政博

今年の冬は近來にない暖冬消雪ということで、一月二十二日から根雪となりましたが、例年に比較して雪が大変少なく、JR磐越西線の運休や遅れもあまりなかったのですね、比較的穏やかに過ごすことができました。

東蒲原支部が発足して節目の二十年目を迎えました。平成二十七年の重要な行事である同窓会総会東蒲原大会に各支部から大勢ご参加していただけたよう四月から準備を進めてきました。東蒲原支部主管の同窓会総会が開催されるのは平成二十年度以来の三回目となりましたが、思い出に残る総会となるよう何度も役員会を開くとともに、会場となる道の駅「阿賀の里」とも詳細な打合せを行ってきました。

同窓会には支部から十八名が参加して役割分担を決めて対応し、支部は懇親会の進行などを中心に担当しました。飲み物はフリードリンク制でしたが、阿賀町では有名な蔵元が二カ所あるので、支部では地酒コーナーを設けて、いろいろな種類のおいしい冷酒を味わっていただきました。

観光施設なので会場のスペースの制限もあり、出席者の皆さんには少しご不便をかけたか、一般



の観光客で賑わう場所なので、思いもかけないハプニングもありましたが、参加者の皆さんには大変喜んでいただき、無事に終了することができました。ことに感謝申し上げます。

昨年支部活動としては、恒例となりました支部懇談会を八月二十一日に、きりん山温泉「古澤屋」で開催しました。阿賀町に在住している支部会員の皆様は百二十名余りおりましたが、新たな会員の出席者も増えて十二名が参加し、世代間を越えて交流を図ることができました。

これからも母校の応援と支部会員相互の絆が深められるよう支部活動の輪を広げ、活性化させていきたいと思っております。

## 新潟支部

支部長 横山 道夫

●支部創立四十周年  
新潟支部は、昭和五十一年に発足。本年は創立四十周年を迎えます。旧新潟市に在住または勤務の一人余名おられると想像される同窓の皆様のご健勝ご活躍をお祈り致しますとともにこれまでの支部活動を支えてくださった皆様に心から感謝を申し上げます。

支部活動を支えるため支部役員七名を含め四十名を超える運営委員が親睦中心ではありますが活発に活動するとともに近年は二年に一回支部総会を開催し、その中で講演会等を行っております。

今年は大変な支部総会にいたしたいと考えております。

●平成二十七年の活動  
五月二十九日に支部運営委員会を二十四名出席のもと新潟駅前で開催し、二十六年活動・会計報告、二十七年活動計画・予算案などを審議いたしました。

同窓会総会東蒲原大会には、支部員十四名と小須戸在住の同窓生二名合計十六名の方から出席いただきました。

また、支部会員に県庁OBが多数おられることから、支部活動のひとつとして「県庁秋葉会総会」に積極参加いたし、連携をはかっておりますこと

をご報告申し上げます。

●今後活動の向け  
私共の活動は、本部活動の支援と会員相互の情親交換並びに親睦を深めることです。部活OB会やクラス会等の単位の参加で行事等を盛り上げていただきたくよろしくお願いたします。

## 東京支部

支部長 桂 佑誠

昨年五月品川プリンスホテルにおいて百三十余名の皆様に参加いただき第十三回総会とその後の懇親会を盛大に開催することができました。その折には塾澤校長初め恩師の方々、また石川会長にご多忙のところ新潟からご出席いただきました。先生方及び会長にはあらためて御礼申し上げます。

総会では二期支部長を務められた阿部さんが勇退し、その後を小生が支えました。支部長は小生で三代目とのことですが

「唐様に書く三代目」とならぬよう努力いたします。役員は運営委員を増員したのみでそのまま引き続き協力いただきことになりました。さらに支部会報を隔年から毎年発行とすることに伴い編集委員会を常設とし編集委員長を志田さんをお願いすることにいたしました。

懇親会でのイベントは同窓生の朝川玲枝さんの三味線と端唄の演奏を堪能しました。小生も顔見せとして「四季の新津」を篠笛で朝川さんと共演、皆様に歌っていただき

ました。

十一月にはハイキングサークル主催で秩父からさらにバスで一時間、あずまや山の奥の院まで登り帰りに法師の湯で裸の付き合いを楽しみました。

目下の課題は支部会員の拡充と会員名簿の整理ですが焦らず少しずつ進めていきたいと考えています。皆様の近辺に同窓地区に来ておられる同窓の方がおられたら支部のことを伝えていただければと存じます。

次回の総会・懇親会は平成二十九年五月二十一日(日曜)場所は昨年同様品川プリンスホテルで開催です。新潟からの参加も大歓迎です。

同窓生の皆様、村松支部の皆さんお元気でお過ごしのことと思います。私も支部長を務めさせていただきます。三年に一度の反省しております。

昨年は総会・東蒲原大会に私を含め五名出席させて頂きました。坂井支部長をはじめ、運営にあられた方々大変御苦労様でした。おかげ様でなつかしく、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。帰りには新鮮な魚介類を買わせていただきました。

また、昨年度で退職された塾澤前校長先生には長きに亘りわが母校のために尽力をつくさされたありがとうございます。石川会長もこんなにたくさんのお事をやっていたのだと先生ははじめて感じたのであります。同窓生の一人としてお礼申し上げます。これからもお体に気をつけ、お元気で御活躍下さい。

さて、村松支部では毎年支部総会を開いておりまして。今年二月二十七日に九名の方からお集りいただき地域の情報・

## 村松支部

支部長 安 中 守

話題・同窓生の情報などをたくさんいただきました。来年の総会は村松支部担当の予定です。これから一年をかけて準備をしようと思っております。

村松支部同窓生の方々の運営のお手伝いをいただけたらと思います。お気軽にご連絡ください。

母校の同窓会のためによりよくお願いいたします。最後に突然ですがこの春に卒業された卒業生の方々に私の大好きな歌のフレーズを送ります。

『Never give up on your dreams』(あなたの夢をあきらめないで) 悔いのない人生を送ってください。

## 新発田支部

支部長 井上 雅

新緑が目にしみる季節を迎えております。

支部活動報告は、昨年支部会員との連絡調整が十分に取れず、皆様多忙のようで開催するまでに至りませんでした。

会員の皆様には誠に申し訳なく思っております。今年こそは、開催に向けて努めて参りたいと思っております。

どうぞ新発田支部会員の皆様、皆様のご協力をいただき支部総会の開催を目指したいと思っておりますので、左記にご連絡をお願いいたします。

千九五七〇〇五三  
新発田市中央町五丁目  
八番三号  
井上 雅

このような状況でありますので、昨年同様新発田市のPR紹介に代えさせていただきます。

新発田市のイベントは春の加治川桜まつりです。昔は東洋一の桜の名所とされた加治川の桜です。その後水害や樹木の老朽化で桜の樹木が、ずいぶん失われましたが、近年復元が進み、加治川治水記念公園周辺では、美しい桜の木々を観ることが出来ます。

また月岡温泉の月岡力リオンパークに広がる満開の桜と菜の花の色は、訪れる人の目を楽しませてくれます。

夏のイベントは、何と云っても夏祭りです。

七月のサマーフェスティバルは、新発田市のメインストリートが歩行者天国となり、一夜限りの「たのしいまち」を市民をはじめ皆様が楽しめます。

八月に入ると月岡温泉はじめ各地で神輿など、夏休みの思い出づくりが演出されます。中でも江戸時代から続く城下町新発田祭りは、最大のお祭りです。

見所は町内が競って繰り出す祭りの華「台輪」です。六町内が二八〇年前から大切に伝承されている山車や法被や振る舞いに各町内独自のものがあ、見所の一つです。

どうぞ今年の夏には、新発田市へお出かけください。そして、支部会員の皆さんとの交流などを図っていただければ幸いです。

新津高校卒業生の五泉地域出身の皆様、お元気で過ごしの事とおもいます。

五泉地域経済社会の中で第一線で活躍の皆さんと、大先輩の皆様と交流(異業種交流)を図る同窓会・五泉支部の活動の一環での「新年懇親の集い」を開催させて頂きました。

このたびの参加者の内の、五泉支部発足の初代支部長、昭和三十三年卒の先輩の言葉で「今回の参加者の一番若手の人たちの年齢差が五〇年あった、多くの人たちの交流で地域の活性化につながる、

この集いを続け、皆さんが成長してほしい、五泉支部の活動に期待します」とエールを頂きました。

新津高校卒業生の皆さん五泉支部会員として、交流参加しませんか。歓迎します。

## 五泉支部

支部長 芹澤 一夫



## 各支部連絡先

役職	氏名	卒業回数	郵便番号	住所	電話番号
新潟支部長	横山 道夫	高15	956-0002	新潟県新潟市秋葉区市之瀬148	0250-22-5792
五泉支部長	芹澤 一夫	高17	959-1865	新潟県五泉市本町1-7-3	0250-42-0004
新発田支部長	井上 雅	高19	957-0054	新潟県新発田市本町4-5-7	0254-24-4547
東蒲原支部長	坂井 政博	高18	959-4606	新潟県東蒲原郡阿賀町五十沢2070	0254-99-2021
村松支部長	安中 守	高31	959-1733	新潟県五泉市安出12-1	0250-58-8019
東京支部長	桂 佑誠	高15	190-0033	東京都立川市一番町2-31-21	042-531-1830
事務局	校内幹事		956-0832	新潟県新潟市秋葉区秋葉1-19-1 新津高校内	0250-22-1920(代)

平成二十七年年度

同窓会総会

東蒲原大会

東蒲原支部長 坂井政博

新津高等学校同窓会総会が、六月二十一日、阿賀野川の雄大な流れと新緑あふれる山々に囲まれた道の駅「阿賀の里」で開催されました。

来賓として森ゆうこ元参議院議員、澤野修郎議員、高橋正元県議会議長、目黒正文元県議会議長、神田敏郎阿賀町長、熊倉淳一新潟市秋葉区長、川上洋親師会長など多くの御来賓や同窓生七十九名の御出席をいただき、本部をはじめ新潟支部、東京支部、五泉支部、村松支部の皆様の格別なご支援とご協力をいただき、大変ありがとうございました。

東蒲原大会は、これまでホテル角神で二回行っていました。今回は阿賀町の玄関口でもあり、新潟方面から近くて交通の利便性が高いことから選定させていただきました。

総会は石川会長の挨拶で始まり、魅沢名誉会長(学校長)は、電子黒板を活用して学習効果高め、多くの国公私立大学合格者を出しているなどの進捗状況について報告されました。議事では平成二十六年活動報告及び決算書報告、平成二十七年活動計画案及び予算書案が審議され、承認されました。また、新しく同窓会副会長に桂佑誠東京支部長が選出され、就任の挨拶がありました。



懇親会は猪俣誠一阿賀町議会議長の乾杯の音頭で祝宴が始まり、会場は一気に賑やかな雰囲気になりました。アトラクションでは「都鼓浪会」が勇壮で力強く、迫力ある御神楽太鼓を演奏し、胸にドンドンと響く太鼓の音色、威勢の良い掛け声で会場は大いに盛り上がりました。同窓生は各テーブルを回って地酒などを飲み交わしながら、恩師をはじめ同級生や先輩・後輩との久しぶりの再会に懐かしい思い出話、近況などを話し合っている姿が多く見られました。

平成28年度 一般会計予算書(案)

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

Table with 5 columns: Item, Budget, Previous Year, Change, and Remarks. Section I: Income.

Table with 5 columns: Item, Budget, Previous Year, Change, and Remarks. Section II: Expenses.

平成27年度 一般会計決算書(案)

(自平成27年4月1日～至平成28年3月31日)

Table with 5 columns: Item, Budget, Actual, Change, and Remarks. Section I: Income.

Table with 5 columns: Item, Budget, Actual, Change, and Remarks. Section II: Expenses.

III 次年度への繰越金 2,688,050 - 1,644,210 = 1,043,840円

注1 会報発送代金 437,811円(送料864円) リスト出力代 34,700円

平成28年度 基本財産予算書(案)

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

Table with 5 columns: Item, Budget, Previous Year, Change, and Remarks. Section I: Income.

Table with 5 columns: Item, Budget, Previous Year, Change, and Remarks. Section II: Expenses.

平成27年度 基本財産決算書(案)

(自平成27年4月1日～至平成28年3月31日)

Table with 5 columns: Item, Budget, Actual, Change, and Remarks. Section I: Income.

Table with 5 columns: Item, Budget, Actual, Change, and Remarks. Section II: Expenses.

III 次年度への繰越金 2,214,283 - 0 = 2,214,283円

監査報告書

平成27年度新潟県立新津高等学校同窓会の決算について、関係帳簿、証拠書類等を精査したところ、この会計処理はいずれも適正であることを認めます。

平成28年4月12日

会計監査 青野 寛一 坂井 政博

平成二十八年年度

同窓会役員(案)

Table listing officers and staff for the next fiscal year, including names and birth years.

協力金のお願い

新津高等学校同窓会は、新入会員の入会金とこの会報の発行協力金で運営。近年、学級数の減少(新入会員の減少)に加え、協力金も減少傾向にあり、同窓会の活動に影響が出てきそうな状況になってまいりました。事務活動の工夫節約では限界もあり、同窓会員のみなさまには、なにとぞ事情をご賢察いただき、同封の振込用紙で発行協力金をお納めいただきました。お知り合いの方にもお声を掛け合せて、ご協力いただければ幸いです。

新潟県立新津高等学校同窓会事務局

総会で役員変更がなされる場合があります。

# 同期・同窓の集い



昭和36年3月卒業(高校第13回)3年9組の同級会  
(平成27年9月24日 新森にて)



昭和38年3月卒業(高校第15回)同期の集い(有志)  
(平成27年10月21日 清津峡温泉にて)



昭和46年3月卒業(高校第23回)秋校友会  
(平成27年11月22日 割烹おくまにて)



昭和28年3月卒業(高校第5回)五期の会  
(平成27年11月22日 割烹おくまにて)



(高校第4回・併中第2回)卒業生同期会  
(平成27年5月31日 新潟グランドホテルにて・出席者50名)



新津高校同窓会/五泉支部  
【新年懇親の集い】  
割烹:料亭「一力」にて  
平成28年2月20日



昭和48年3月卒業(高校第25回)25期会  
(平成27年9月12日 月岡温泉ホテル摩周にて)



昭和28年3月卒業(高校第5回)五期の会  
(平成27年9月24日 湯田上カントリークラブにて)



昭和39年3月卒業(高校第16回)3年9組古希の集い  
(平成27年10月18~19日 長岡蓬平温泉「よもやま館」にて)



新津高校同窓会村松支部・総会  
(平成28年2月27日 松の家にて)

## 訃報

心から ご冥福を  
お祈り申し上げます

高橋 陽一先生 (英語)

勤務期間 昭和34年4月～昭和43年3月

ご逝去 平成27年7月30日

## 連絡先

〒956-0832  
新潟県新潟市秋葉区秋葉一十九一  
新潟県立新津高等学校同窓会事務局  
TEL 02550-2211920  
FAX 02550-2416340  
http://www.niitsu-h.nein.ed.jp

## 事務局より

昨年五月に亡くなられた元同窓会長の秋山きみゑさんは、校内幹事が生徒だった頃の同窓会長でいらつしやいました。行事などでお見かけするときはいつも和装で、その凛然たるお姿が印象に残っています。故人の薫陶を受けた本間幸子さんに追悼記事を寄せていただきました。ご一読ください。

昨年夏の学校図書棟の改修工事に伴い、書庫内の物品移動をしていたときのこと。しばらく開けていなかったロッカーから、追悼記事にも書かれている「バスケットボール大会全国優勝」の賞状が出てきました。昭和十一年一月の第六回全日本女子総合籠球選手権大会で優勝したときのものです。あたかも秋山元会長がその存在を覚えてきたかのような出来事でした。

同時に出てきた大正十三年十一月の明治神宮競技大会優勝の賞状とあわせて、九月十七日開催の秋祭(文化祭)での展示に向けて準備しております。

同級会や同期会、クラブのOB・OG会等の会合をご持たれましたら「同期・同窓の集い」のコーナーでご紹介します。情報をお待ちしています。(校内幹事)

東日本大震災から五年目を迎え、私が所属する会では、震災の翌年から毎年、被災地を訪ね地域の方々と交流、支援を重ねてきました。

今年は震災の区切りの年となることから岩手、宮城、福島県の津波と原発被災地を二泊三日で復旧復興状況の確認や地域の方々と交流を行う小さな支援です。

訪ねた場所は、宮古市田老地区の現地まで到達津波の様子、復旧状況等の説明と被災者との交流会。初日は釜石市に泊まり、二日目は大船渡市の津波被害と復興状況を地域の方から説明と案内を受けたほか奇跡の一本松の記念館、気仙沼市、南三陸町防災庁舎跡等の現地案内を受けました。交通インフラの復旧は以前に比較して進展しているが防災インフラや高台移転はまだ道半ばのようでした。

さて、会報原稿の締切りがとうに過ぎた四月十四日熊本地震が発生、気象庁は「マグニチュード七・三の本震を含め震度五以上が十七回、震度一以上が七〇〇回を超え、二十日現在いつまで続くか見通せない」と記者発表。損壊家屋八千六百棟、熊本・大分県では九万人以上が避難生活を送り、自宅に帰れない住民が避難所に殺到し屋外や車内での寝泊まりを余儀なくされる人もおられるとのこと。

同窓会の皆様ともども熊本地震の被災者に寄り添って一日も早い生活再建とインフラ復旧整備がすすめられるように祈りたいと思います。

ところで今回で編集長の役を交代します。次回からは第二十二回(昭和四十五年)卒の川名一弘さんが引き継ぎますのでよろしくお願いたします。

(編集長 山岸俊男)

## 編集後記